

射和地区まちづくり協議会

各地域の住民協議会の活動をシリーズで紹介しています。

射和地区の街並み



射和地域には、豪商の旧家、寺社など古い建築物が多く点在しています。



郷土の俳人「大淀三千風(おおよどみちかぜ)像」西鶴、芭蕉に肩を並べるほどの俳人大淀三千風の顕彰と「郷土を俳句のまちに」をテーマに活動をしています。

射和地区まちづくり協議会は、10自治会、1,504世帯、3,407人で構成された地域で活動しています。この地区は江戸時代以前から栄えており、現在でも豪商の旧家や寺社・城址・古墳などの文化財も多く残っています。また、飛び地の市街化区域ということもあり、新しい団地も造成され、新旧交わった地域となっています。

5年前に作成した「まちづくり計画書」を見直し、新しい計画書ができました。4部会役員が中心となり毎年活動目標に沿って事業を展開しています。基本目標である連帯意識・自治意識・ふるさと意識の高揚を中心に、安心安全なまちづくりのための活動をすすめています。

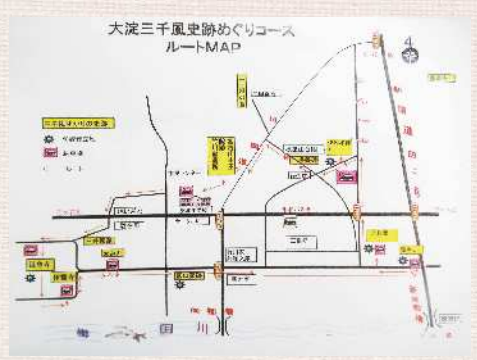
地域住民は伝統と文化を重んじて、文化財の保護や郷土の偉人竹川竹齋(たけがわちくさい)矢土錦山(やつちきん)らが中心となり、

郷土を俳句のまちに」をメインテーマに、小学3年生以上の児童に投句してもらい表彰したり、歩こう会で吟行を行ったりしています。現在、俳句クラブ発足の準備を行っており、これからも俳句を通じてまちづくり活動をすすめていきたいと思います。

射和地区市民センター玄関前に散策モデルコースのパンフレットが用意されています。皆さん、射和の街並み散策へどうぞお越しください。

ざん)、大淀三千風(おおよどみちかぜ)などの顕彰活動も盛んに行っています。

最近の活動では、俳人大淀三千風に着目しています。西鶴、芭蕉と並ぶ俳人ということもあり、基調講演会や地区内に句碑建立7基と案内板を設置しました。また、地区内外から訪れる方に向けた散策モデルコース図(史跡めぐりコースルートマップ)を作り、「歴史文化のまちな



大淀三千風史跡めぐりコース ルートマップ
令和元年に三千風の史跡と句碑めぐり用のコースマップを作り、訪問者に提供しています。

お知らせ

歩こう会

射和の歩こう会は30年以上続く伝統行事です。健康づくりのため、史跡巡りなど社会見学を兼ねて今年は11月14日(土)に開催します。皆さんもご参加ください。

活動紹介

総合防災訓練

防災教育と初動活動の大切さを熟知してもらうため、小学校と射和地区まちづくり協議会が合同で防災訓練を毎年行っています。

射和小運動会&地区体育祭

毎年5月に小学校運動会と地区体育祭を合同で行っています。未就学児から高齢者まで参加できる競技種目を取り入れるなどし、地区対抗競技では白熱した声援があがります。

ビーチボールバレー大会

子どもの部、大人の部に分かれ、地区対抗で交流試合を行います。親交が目的のため、勝敗にこだわらず、歓声や笑顔があふれていました。